

■ ICボルトの希釈方法

ICボルトは粘度のある懸濁液ですので、まず箱からフィルム袋を取り出し、繰り返しよくもみほぐしてください。

①保護眼鏡、ゴム手袋
防除衣、ゴム長靴を
着用。



②凹凸のない平らな所で
ICボルト袋の中心
部にこぶしを押し込む
ようにしてよくもみほ
ぐす。



③水を八分目入れた
SSにICボルト
を入れる。



④固まりがこし網に
ある場合、残りの
水量の水圧で
流し込む。



③ポリバケツに
倍量の水を入
れて、
ICボルト
を加えてよく
かき混ぜる。



④タンクに混
合液を入れ、
よくかきま
ぜる。



■ 適用病害虫の範囲及び使用方法(塩基性硫酸銅31.2%、普通物、B類)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	銅を含む農薬の総使用回数
ぶどう	べと病	25~50倍	200~700ℓ/10a	—	—	散布	—
なし	黒星病	30倍		収穫後~開花前			
こんにゃく	葉枯病	25~50倍	100~300ℓ/10a	—			

近接散布

農薬散布の前後関係による散布間隔を厳守して下さい。

ICボルト → 石灰硫黄合剤 2週間

ICボルト → 石灰硫黄合剤 10日間

ICボルト ↔ マシン油乳剤 2週間

■ 効果、薬害などの注意

- (1) 石灰硫黄合剤、有機リン剤、マシン油乳剤等と混用すると薬効を減じ、また薬害を起こす原因となるので混用しないこと。
- (2) 散布直後に降雨があると薬害が発生しやすいので注意すること。
- (3) 高温時の散布では、葉及び新梢にボルドー液特有の銅による薬害が発生する場合がありますので注意すること。
- (4) 核果類(もも、うめ、あんず)の生育期には薬害を生じる恐れがあるので、かからないように注意すること。
- (5) ぶどうの無袋栽培で使用する場合、果房に汚れが生じる恐れがあるので果実肥大期以降の散布は避けること。
- (6) 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意

- (1) 本剤は眼に対して強い刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。眼に入った場合には直ちに十分に水洗いし、眼科医の手当を受けること。使用後は洗眼すること。
 - (2) 本剤は皮膚に対して強い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
 - (3) 散布液調製時及び散布の際は保護眼鏡、不浸透性手袋、不浸透性防除衣、ゴム長靴などを着用すること。
 - (4) 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のない者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払うこと。
- その他
- 保管→乾燥固結しないように密封して貯蔵すること。また、凍結するとその物理的性状が劣化するので、凍結には十分注意して保管すること。
 - 魚毒性→本剤は水産動物に影響を及ぼすので、養殖池等周辺での使用には十分注意すること。

●ラベルをよく読む。 ●登録作物以外には使用しない。 ●小児の手の届く所には置かない。

INOUE
CALCIUM CORPORATION

水で溶かすだけで
すぐ散布できる！ 今日から
安くて簡単 楽々！
効き目も強い！

ICボルト



井上石灰工業株式会社

〒783-0060 高知県南国市堂が丘2丁目3番地5 TEL.088-855-9965 FAX.088-880-8808
http://www.inoue-calcium.co.jp